

令和3年2月1日

研究番号 : G0639

研究課題名 : 精神疾患発症にかかわる関連遺伝子の探索および解析

実施責任者 : 佐々木司

【はじめに】

通常、ヒトゲノム・遺伝子解析研究や人を対象とした医学系研究では研究対象者やご家族等に研究内容をご説明、同意を頂いたうえで実施をします。ただし、研究対象者への侵襲や介入もなく過去に得られた試料や情報を利用する研究や通常の診療で得られた記録を利用する研究は、国が定めた指針に基づき、研究対象者等のお一人ずつから、直接同意を頂く代わりに、研究の目的を含め研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています（このような手法を「オプトアウト」といいます）。

この度、新たな技術を用いて本研究の発展と将来の医療への貢献をはかるため下記の共同研究を進めることと致しました。ご自身またはご家族等が、過去の診療データや保管している試料を下記の共同研究に使用してほしくないと思われる場合や研究に関するお問い合わせ等がある場合は、以下の掲載文書中の「問い合わせ先・連絡先」へご照会ください。研究不参加を申し出られた場合も、なんら不利益を受けることはありません。なお、研究開始日の2021年3月1日までに撤回のご連絡がなかった方については、ご同意いただいたものとして進めますが、研究期間中でも撤回のお申し出があった場合には、速やかにリンパ芽球様細胞試料とデータを破棄いたします。

なお、研究には、お名前、住所などの個人情報を利用しません。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

【研究の目的】

東京都医学総合研究所・三重大学と共同して以下の研究を行います。統合失調症、パニック障害、自閉症、健常者等に由来する試料を用いて特徴的に働く機能的分子を探索し、精神疾患の病因と病態の分子基盤解明に資する知見を得ることを目的とします。

【研究の方法】

本共同研究では、主としてリンパ芽球様細胞試料を用い、糖化ストレス暴露下における遺伝子・タンパク質の発現解析、機能解析、in silico 解析（コンピュータ解析）を実施し、特徴的に変動している代謝パスウェイを検証し、症例の臨床症状や経過との関連を明らかにします。

役割分担について

- ・東京都医学総合研究所：細胞培養、遺伝子・タンパク質発現解析、代謝産物分析、データ統計解析、結果の解釈等の検討における共同作業
- ・東京大学：臨床情報及び生体試料の収集と提供、データ統計解析、結果の解釈等の検討における共同作業
- ・三重大学：臨床情報及び生体試料の収集と提供、データ統計解析、結果の解釈等の検討における共同作業

リンパ芽球様細胞試料の保管について

- ・保管場所：東京都医学総合研究所 統合失調症プロジェクト研究室
- ・保管方法：施錠管理、記録簿管理
- ・安全管理：匿名化された検体は、東京都医学総合研究所の鍵のかかる研究室内で厳重に保管します。匿名化した個人情報を判定不能にした臨床データを東京都医学総合研究所でも利用できるように致します。電子データはパスワード付のハードディスクドライブに保管します。

検体・情報等の廃棄について

- ・廃棄時期：検体とデータは、研究終了後は廃棄を実施します。同意の撤回の意志表示があった提供者の情報については、研究中であっても廃棄します。ただし、研究期

間中に同意を撤回した場合、採取した資料（試料）等及び調べた結果は、撤回日以後の研究には使用致しません。しかし、撤回の通知を受けた時点で解析、学会発表、論投稿等がすでになされていた場合、これらを修正・削除するのは困難であるため、撤回日より前に遡ってデータを削除したり、解析を修正したり、致しません。また、倫理委員会の承認を得て、研究期間を延長する事があります。

・廃棄方法：医療廃棄物として廃棄します。個人情報その他医療情報を有する電子ファイルの当該データを消去します。書類はシュレッダーにかけ処分させていただきます。

【問い合わせ先・連絡先】

住 所 : 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院精神神経科 神出誠一郎

東京大学大学院教育学研究科 佐々木司

TEL : 03-3815-5411 (内線 33605)

FAX : 03-5800-6894

E-mail : gene-reseaech-tokyo-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp